

大椎台かわら版

第163号 2019(令和元)年12月15日 発行:大椎台自治会

〒267-0065 千葉市緑区大椎町1199-262 ホームページ

電話&FAX:043-294-4981(大椎台自治会館) QRコード⇒



【厚生部】年末・年始の「ごみ収集日」をご確認ください

区分		年末・収集日	年始・収集日
可燃ごみ	水・土	12月28日(土)まで	1月4日(土)から
不燃・有害ごみ	第2・4金曜	12月27日(金)まで	1月10日(金)から
ビン・缶・ペットボトル	月	12月30日(月)まで	1月6日(月)から
古紙・布類	火(雨天時、布類なし)	12月24日(火)まで	1月7日(火)から
木の枝・刈り草・葉	1月は第3金曜のみ	12月20日(金)まで	1月17日(金)から
集団回収(注)	第4日曜	12月22日(日)	1月26日(日)

(注) 前号でお知らせした通り、新年1月26日の集団回収から、牛乳パック及び布類の収集を中止します。これからは「毎週火曜日の資源ごみ」回収へお出してください。

ご自宅の植栽が隣地にはみだしていませんか？

年末大掃除の時期となりました。多くのお宅では、すでに配慮されておられると存じますが、大掃除の一環として、ご自宅の植栽が隣地にはみだしてないか、落ち葉などで迷惑をかけてないか、ご確認をお願いします。そしてはみだしているようでしたら、剪定、除草など適切なご対応をお願いします。(防犯交通空家対策部から)

■12/21(土)は「みんな集まれ！100円商店街」日生ショッピング

★「丸鈴青果」…りんご、バナナ、大根、玉ねぎ、生椎茸、ミカン箱入り赤字覚悟の大特価

★「ヤマザキショップ 宮沢菓子店」…クリスマスフェア・大福の日

お買い得品⇒貝いっぱいイナリ(6コ入り)450円、豆いっぱい大福130円⇒110円

100円商品⇒ドリンク・菓子・パン、 200円商品⇒四角カステラ(新商品)

★「お米とお酒のニオカワ」…正月用のし餅 ご予約お待ちしております。

お米セット 【とちぎの星(大嘗祭で使用)2kg+新潟県佐渡産コシカカリ 2kg】1750円(税込)

350ml缶ビール(スーパードライ一番搾り・黒ラベル)6缶パック 税込1293円⇒1200円

★「九十九里の魚屋さん」…午後2時～4時まで販売します

★「仲元豆腐店」…毎週土曜日「特売」中

※今年1年 大変お世話になりました。新年も「100円商店街」よろしくをお願いします

会館大掃除に 60 名参加 ご協力、ありがとうございました

年末恒例の会館大掃除が 12 月 1 日(日)午後、ブロック委員、専門部員、委員会委員、会館利用サークル員、役員の参加で行われました。敷地内の植栽の刈込、エアコンフィルターの清掃やサッシ窓・扉のガラス拭き、床の掃除・ワックス掛け、食器棚・冷蔵庫内の整理、事務室内書類整理・処分などの作業で 2 時間余り“汗”を流しました。可燃ゴミ 6 袋(45 ㌔)、不燃ごみ 5 袋(20 ㌔)、剪定ゴミ 20 袋近くを搬出しました。

第 2 回文化祭実行委員会のお知らせ

1 月 19 日 (日) 午後 1 時半～ 自治会館・洋室 (1) です。(注)

12 月 8 日の第 1 回実行委員会には 20 余名の方が参加されました。第 2 回では、発表プログラム、展示の配置、役割分担などを決定・確認します。文化祭当日(2/9(日))お手伝いいただくボランティアの方が不足しています。是非、ご協力をお願いします。

(注) 当初は午前中に開催予定でしたが、会場の都合で午後に変更させていただきました。

台風 (15 号・19 号) で住まいが被災した方への市の支援制度

屋根や外壁など補修した工事費の 20%(最大 50 万円)などの支援があります。申込(申請)期間は 10/29 からで、今年度中は継続するそうです。もちろん申請時に既に完了している工事も対象です。詳細は、千葉市都市局建築部住宅政策課(☎043-245-5809)までお問合せください。

【防災会より】地域防災と日常のコミュニティ～犠牲者の大半が 60 歳以上

あなたは、身の回りに普段から挨拶する顔見知りの人は何人いますか？
日常生活での地域とのつながり(コミュニティ)は、災害時には大切な“支え”になります。

■地域防災力が人命救助の要～阪神・淡路大震災で人命救助は誰がした？

震災時、生き埋めや閉じ込められた際の救助隊による救出はわずか 1.7%。

自助や共助が 97.5%でした。

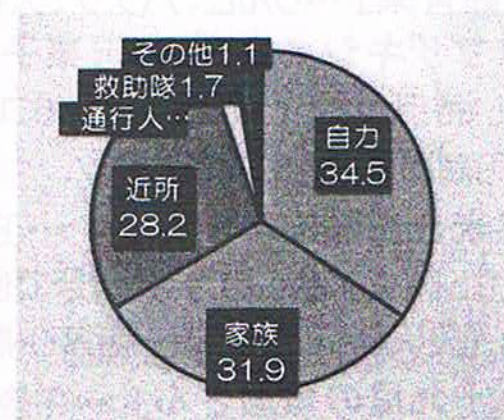
■「避難」よりも大切な「避難生活」

災害の犠牲者の多くが、被災生活の最中に命を落としています。持病の悪化や過労、自殺などの「災害関連死」です。2016 年の熊本地震では「災害直接死」の 4 倍以上の方が「災害関連死」に認定されています。

大切なのは「避難する防災」ではなく、

「生き続ける防災」です。

下敷きになったとき誰に助けられたのか？



出典：平成 28 年度版「防災白書」より引用。

文献「シニアのための防災手帳」(産業編集センター)より